

セミナーテーマ

AI時代の全自動高速MRI装置の開発と 定量的磁化率画像の現状及び将来展望

座長

立石 敏樹 先生

独立行政法人国立病院機構 宮城病院 放射線科

演者

原田 邦明 先生

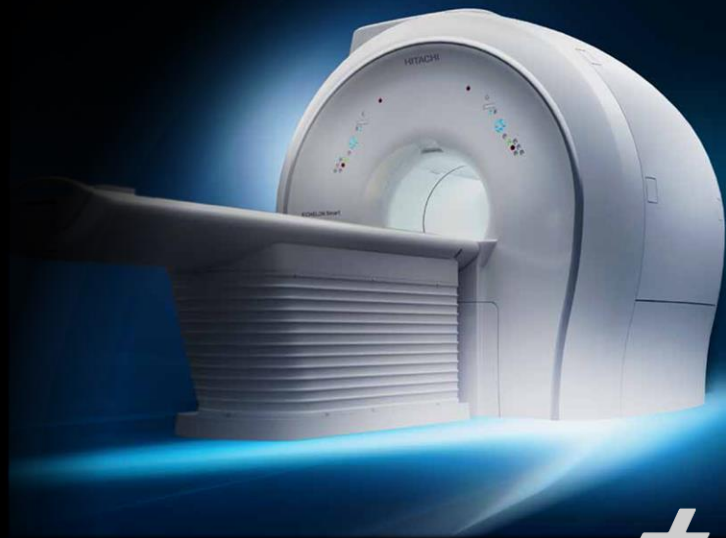
日立製作所 画像診断営業部

令和元年。

MRIは、約20年振りに撮像時間高速化技術の革新期を迎えている。

またAIの普及に伴いMRI検査自動化も現実となり高速撮像に伴う現場の負担増をサポートすることが期待されている。

合わせて認知症の早期診断などに活用が期待されている定量的磁化率画像の現状及び将来展望を紹介する。



2019年 **10/27** (日) 12:00~12:50

第3会場 会議室2 (仙台国際センター 展示棟)

〈ご用意数〉120名様

共催：第9回東北放射線医療技術学術大会 / 株式会社日立製作所